SANYO

パッケージエアコン・エスパシオ

SPW-SAP, SSP, SP, SLP, BDP, BUP, TP, UP

取扱説明書　BNシリーズ

新冷媒 HFC（R410A）採用機種

室内ユニット

1方向天井カセット形(SPW-SAPシリーズ)
2方向天井カセット形(SPW-SSPシリーズ)
4方向天井カセット形(SPW-SPシリーズ)
高天井用1方向カセット形（SPW-SLPシリーズ）
天井ビルトインカセット形（SPW-BDPシリーズ）
ビルトインオールダクト形（SPW-BUPシリーズ）
天井吊形（SPW-TPシリーズ）
天井埋込形（SPW-UPシリーズ）

室外ユニット

スーパーエスパシオⅡ（SPW-CHVPシリーズ）
エスパシオヒートポンプ形（SPW-CHEPシリーズ）
エスパシオ冷房専用形（SPW-CEPシリーズ）

このたびはパッケージエアコンをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところにお客さまご相談窓口（別添）、保証書（別添）とともに保管してください。

もくじ

フロン回収・破壊法　第１種特定製品	
フロンの見える化	1）この製品は地球温暖化防止のため、適正にフロン類を回収する必要があります。 2）本ユニットには二酸化炭素＊＊kgに相当するフロン類が使用されています。 3）上記2）の数値（＊＊）は、本ユニットが接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。システム全体での数値は、室外ユニットのサービスパネル裏面または、配管カバーの記入欄に記載されています。 室内ユニットについては、銘板あるいはラベル（電装ボックス）に記載されています。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分していますが、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

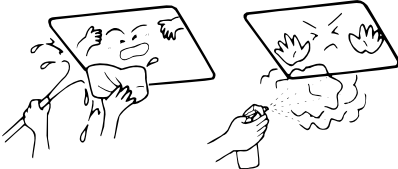
● 表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

● 図記号の意味

「警告」や「注意」を促す事項を表します。	「禁止」を表します。	必ず実行してほしい行為を表します。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
　また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

⚠ 警　告

ご自分で据え付けはしない

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電や火災、水漏れ等の原因になります。

据え付けは販売店に依頼

別売品は必ず当社指定の製品を

加湿器等の別売品は必ず、当社指定の製品を使用してください。
また、別売品の取り付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取り付けをされ、不備があると、感電や火災、水漏れ等の原因になります。

別売品は当社指定の製品を

万一の冷媒漏れへの対策を

万一冷媒が漏れても限界濃度をこえない対策が必要です。
限界濃度をこえない対策として、開口部や換気扇の取り付け等があります。お買いあげの販売店にご相談ください。
万一冷媒が漏洩して限界濃度をこえると酸欠事故の原因になります。

限界濃度をこえない対策が必要

⚠ 注　意

アース工事をする

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

アース工事をする

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜ると、発火の原因になることがあります。

禁　止

漏電しゃ断器を取り付ける

漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。

漏電しゃ断器の取り付けが必要

ドレン配管は、確実に排水するように施工する

配管工事に不備があると水漏れし、家財等を濡らす原因になることがあります。

ドレン排水を確認する

使用上の注意事項

⚠ 警　告

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化･健康障害の原因になります。

禁　止

空気の吹出口や吸込口に指や棒を入れない

内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。

禁　止

異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して手元電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電や火災、故障等の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。

手元電源スイッチを切る

濡れた手でスイッチを操作しない

感電や故障の原因になります。

禁　止

使用上の注意事項

⚠ 注　意

他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。品質低下等の原因になることがあります。

動植物には直接風を当てない

動植物に直接風が当たる場所には設置しないでください。動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

禁　止

エアコンの風が直接当たる場所に燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金や銅線を使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

ユニットの上に乗らない・物を載せない

落下・転倒等によりケガの原因になることがあります。

長期使用で据付台等が傷んでいないか確認する

傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、ケガ等の原因になることがあります。

室内ユニットには洗剤スプレーや水をかけないでください

洗剤スプレーや水をかけて掃除すると故障や、電気ショートによる感電、火災の原因になることがあります。

ユニットに水の入った容器等を載せない

ユニットの上に花瓶等水の入った容器を載せないでください。ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。

禁　止

こまめに換気する

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

掃除をする時は必ず運転を停止して、手元電源スイッチを切る

内部でファンが高速回転しており、感電やケガの原因になることがあります。

可燃性スプレー等を直接吹きかけない

可燃性スプレー等をエアコンの近くに置いたり、エアコンに直接吹きかけないでください。発火の原因になることがあります。

移設・修理時の注意事項

⚠ 警　告

ご自分で改修はしない

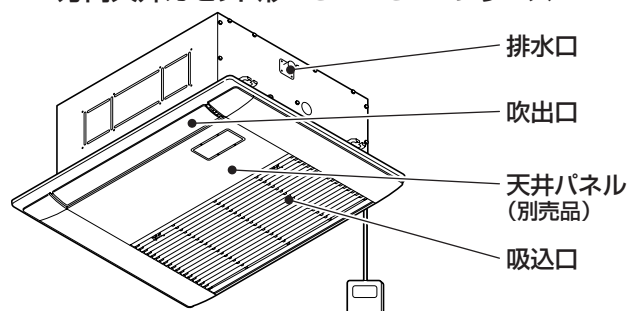
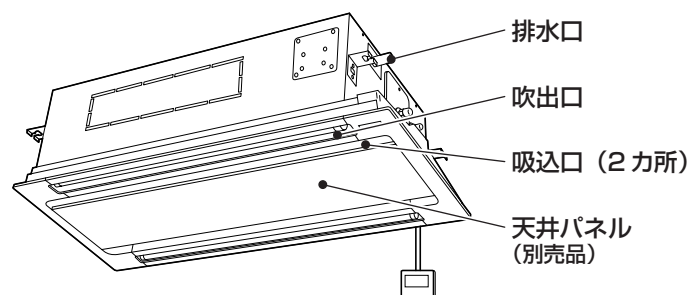
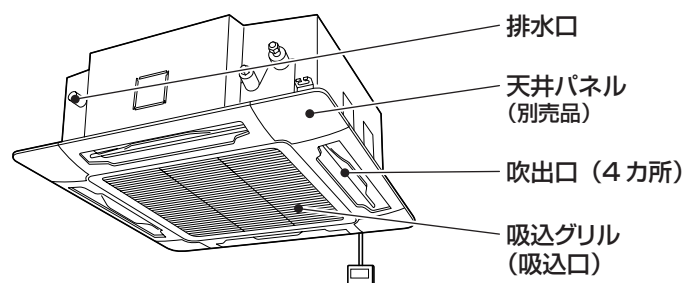
改修は絶対にしないでください。
また、修理は、お買いあげの販売店にご相談ください。
修理に不備があると感電や火災、水漏れ等の原因になります。

移動再設置は、販売店に相談する

エアコンを移動再設置する場合は、お買いあげの販売店または専門業者にご相談ください。
据え付けに不備があると感電や火災、水漏れ等の原因になります。

各部のなまえとはたらき

室内ユニット

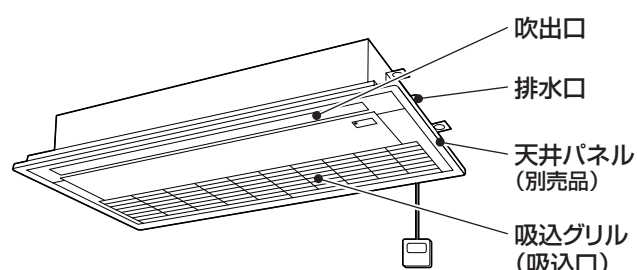
●１方向天井カセット形　SPW-SAP シリーズ

●天井ビルトインカセット形　SPW-BDPシリーズ

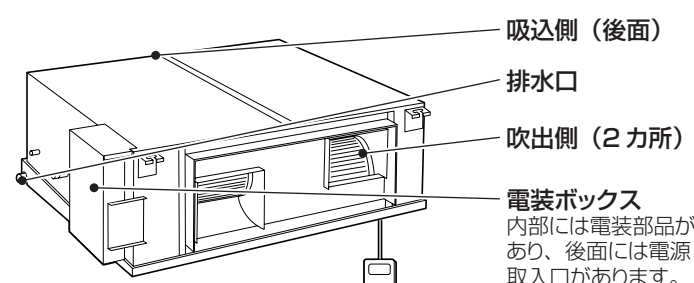
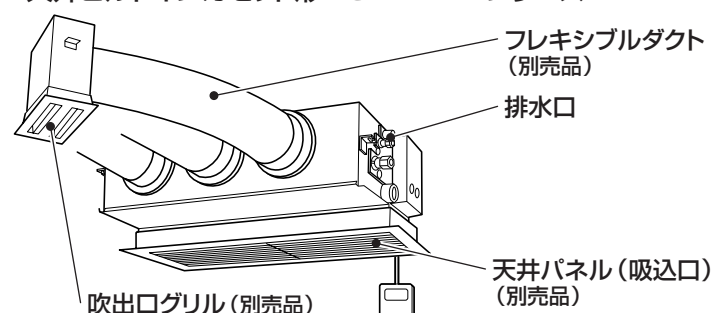
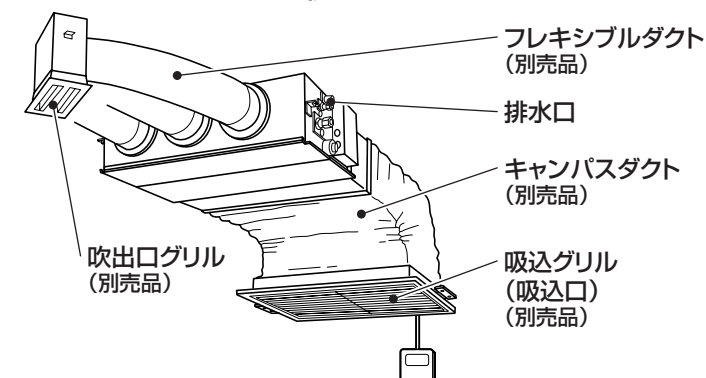
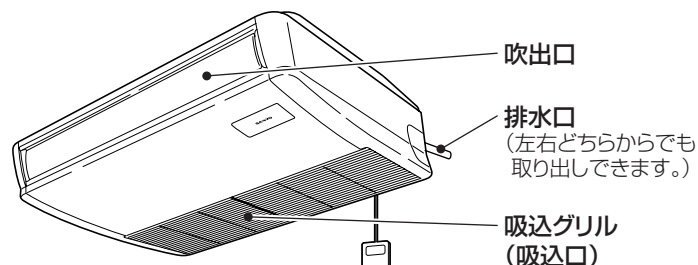
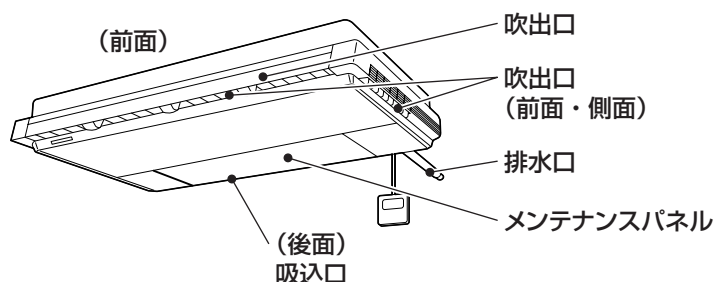
●２方向天井カセット形　SPW-SSP シリーズ

●ビルトインオールダクト形　SPW-BUP シリーズ

●４方向天井カセット形　SPW-SP シリーズ

●天井吊形　SPW-TP シリーズ

●高天井用１方向カセット形　SPW-SLP シリーズ

●天井吊形　224 形

●天井埋込形　SPW-UP シリーズ

各部のはたらき

排水口	冷房運転時に水が出ます。
吹出口・吹出グリル	フラップまたは上下風向調節により風向調節ができます。
吸込口・吸込グリル	内部にはエアーフィルターがあります。

室外ユニット

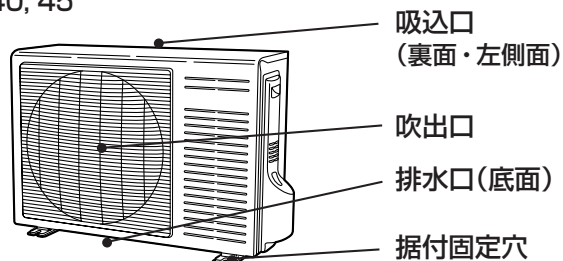
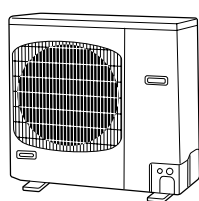
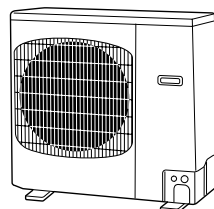
●スーパーエスパシオⅡ
SPW-CHVPシリーズ

40, 45

吸込口
（裏面・左側面）

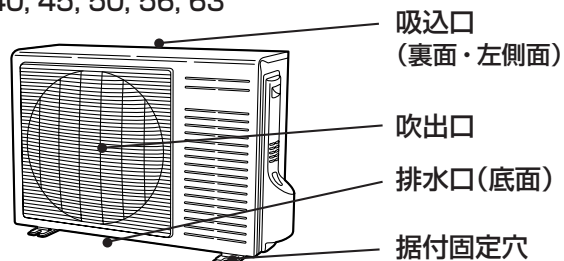
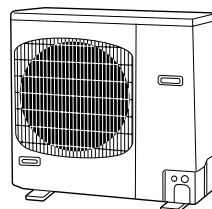
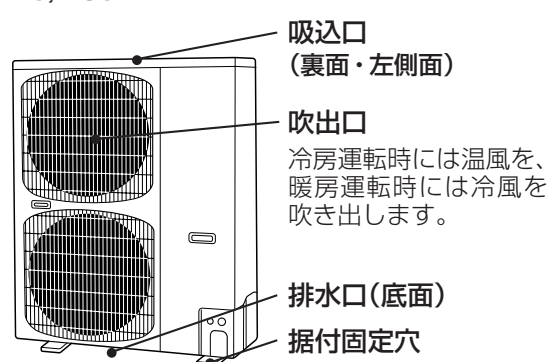
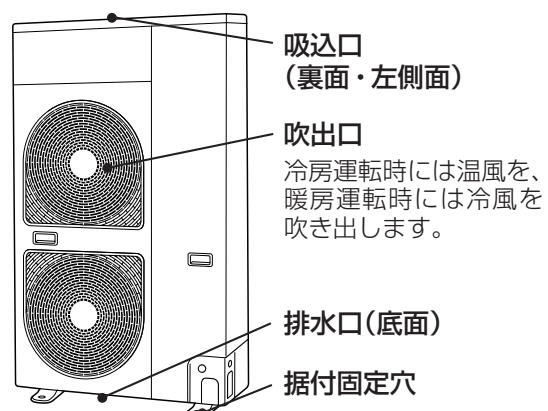
吹出口

排水口（底面）

据付固定穴

50, 56　　63, 80

112, 140, 160

●エスパシオ
SPW-CHEPシリーズ
SPW-CEPシリーズ

40, 45, 50, 56, 63

80, 112

140, 160

224, 280

各部のなまえとはたらき

リモコン(別売品)
(RCS-SH80B)

●このリモコン1台で、室内ユニットを最多８台まで運転することができます。
●一度運転内容を設定すると、その後は運転／停止ボタンを押すだけでご使用になれます。
● SPW-BDP,BUP,UP シリーズおよび天井吊形 224 形は表示部にフラップ位置が表示されません。

風速切換ボタン

タイマー設定ボタン
タイマー設定時に使用します。
（☞ 8ページ）

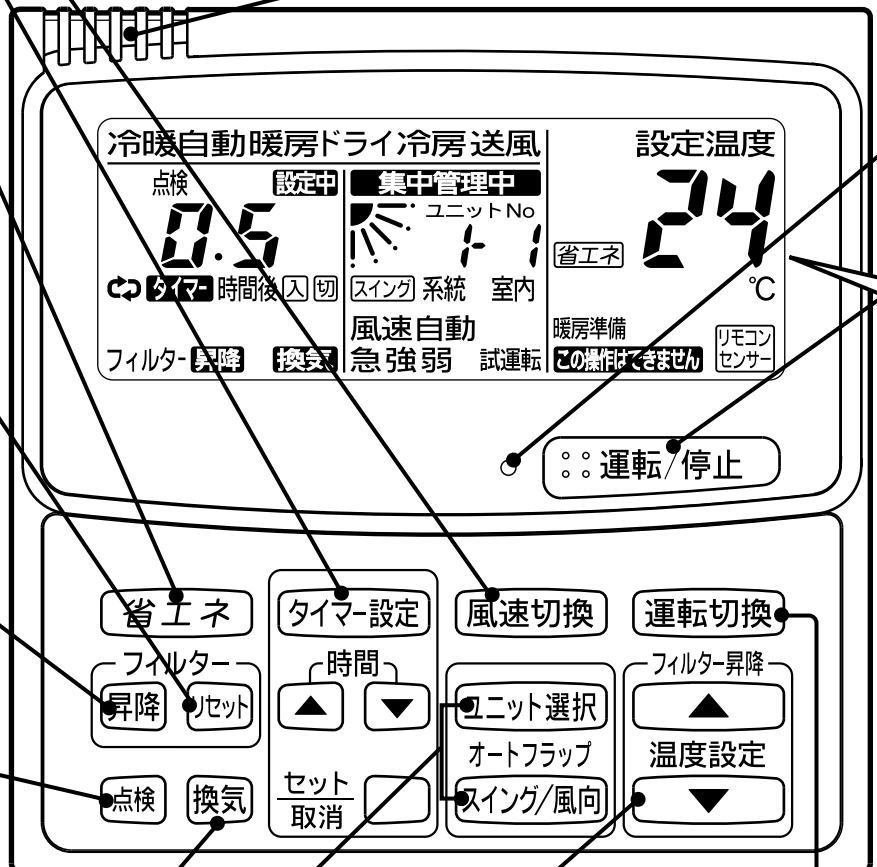
省エネボタン
運転中にボタンを押すとリモコンの表示部に 省エネ が表示され、省エネ運転を開始します。もう一度ボタンを押すと表示は消え、通常の運転になります。 （☞ 22ページ）

フィルターリセットボタン
フィルターサインを消灯させるときに使用します。“フィルター”が表示されたときはフィルター掃除後、ボタンを押してください。

フィルター昇降ボタン
別売の昇降グリルを接続したときに使用します。 （☞ 9ページ）

点検ボタン
サービス時に使用します。
※通常は使用しないでください。

換気ボタン
市販の換気扇等を接続したときに使用します。換気ボタンを押すと換気扇が運転、停止します。エアコンを運転、停止したときは、換気扇も同時に運転、停止します。(換気扇が運転中はリモコンの表示部に 換気 が表示されます。)
※換気ボタンを押したとき、リモコンの表示部に この操作はできません が表示された場合は換気扇が接続されていません。

オートフラップボタン
ユニット選択　1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合、風向調節時や昇降グリルを操作時にユニットを選択します。
スイング/風向　自動スイングやフラップの角度を設定します。
※SPW-SP,SSP,SLP,TP,SAPシリーズのみ

運転切換ボタン
運転モードを切り換えるときに押します。

温度設定ボタン
▲　設定温度を１℃ずつ上げます。
▼　設定温度を１℃ずつ下げます。
※また、別売の昇降グリルを接続し、操作するとき使用します。
（☞ 9ページ）

操作部　《上の図はふたを開けた状態を示しています。》

リモコンセンサー

通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
（グループ制御時は設定しないでください。）

運転ランプ

運転中は点灯します。異常時、保護装置動作中は点滅します。

運転／停止ボタン

- 手元電源スイッチを最初に入れたとき、リモコンの表示部に 設定中 が点滅します。この表示中は自動機種確認中ですので 設定中 が消えた後リモコンの操作を行ってください。
- このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。例：運転／停止ボタン→ 運転/停止

冷暖自動 暖房 ドライ 冷房 送風　設定温度
点検　設定中　集中管理中　ユニットNo
0.5　1-1　省エネ　24℃
タイマー 時間後 入 切　スイング 系統 室内
風速自動 急 強 弱　暖房準備
フィルター 昇降 換気　試運転　この操作はできません　リモコンセンサー

保護装置動作時および異常時に表示します。

タイマー設定中を表わす表示です。

タイマーの時間を表示します。（異常時には警報を表示します。）

運転の状態を表示します。

遠隔運転時に表示します。遠隔側でリモコン禁止を設定している場合、運転／停止･運転切換･温度設定のボタンを操作したとき 集中管理中 が点滅し、変更を受け付けません。

省エネ運転中に表示します。

設定温度を表示します。

リモコンセンサー使用時に表示します。

ボタンを押しても操作ができないときに表示します。

表示中は室内送風機が停止、または微風運転になります。

ユニット選択ボタンで選択されている室内ユニットや異常表示をしているユニットのユニットNoを表示します。

試運転中に表示します。

風速　自動、急、強、弱のいずれかを表示します。

フラップの上下動作中に表示します。

フラップの位置を表示します。

別売の昇降グリルを接続したとき、フィルター昇降ボタンを押すと表示します。

市販の換気扇等を接続したとき、換気扇が運転中に表示します。

フィルターの掃除時期をお知らせします。

タイマー設定ボタンを押すと、切 切タイマー➡ ⇄ 切 くり返し切タイマー➡ 入 入タイマー➡表示なしの順に切り換わります。

表示部

《液晶部の表示は、説明用のもので実際とは異なります。》

運転のしかた

冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風

●冷房専用形は、冷暖自動、暖房運転ができません。

《表示部の表示は4方向天井カセット形
（SPW-SPシリーズ）を示します。》

電源	手元電源スイッチを入れてください。 ・運転開始12時間以上前
1	運転/停止 を押します。
2	運転切換 を押して、冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風のいずれかにします。 （ドライ運転 22ページ）
3	風速切換 を押して、お好みの風速にします。 自動にすると、風速は自動的に切り換わります。 （送風時は自動になりません。）
4	温度設定 ▲ ▼ を押して、お好みの温度にします。

	上　限	下　限
冷　暖　自　動	27	17
暖　　　　房	30	16
ドライ·冷房	30	18

※送風時は温度設定ができません。

停止	運転/停止 を押します。 リモコンで停止した場合、室外ユニットの圧縮機が停止しても、室外ユニットファンは、しばらく運転するときがあります。

● **通常の方法で停止できないとき**
手元電源スイッチを切ってから、お買いあげの販売店へお知らせください。

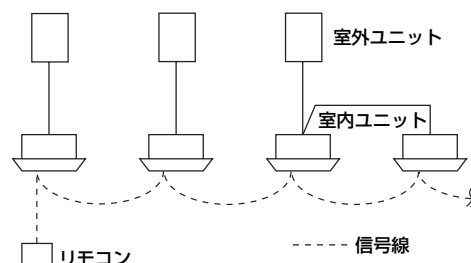
- 機種によって、運転開始から設定風速に到達するまでに、約10秒かかることがありますが、故障ではありません。
- 暖房時、風速「弱」で運転して暖まりが良くない場合は風速を「急」・「強」に切り換えてみてください。
- 温度センサーが感じる温度は室内ユニット吸込口付近の温度ですので、据付状態により室温とは多少異なります。設定数値は室温の目やすとしてください。

冷暖自動について

設定温度と室温の差によって、暖房、冷房運転を自動的に行います。

複数台の同時運転について（グループ制御）

グループ制御は、一つの広い部屋を複数台のエアコンで空調する場合に適しています。

- 1台のリモコンで室内ユニット最多８台まで操作できます。
- 風向、フィルター昇降を除く設定はすべての室内ユニットが同じ設定となります。（ 9､18ページ）
- 温度センサーは室内ユニット側をご使用ください。

タイマー運転のしかた

●運転中にタイマー設定を行ってください。

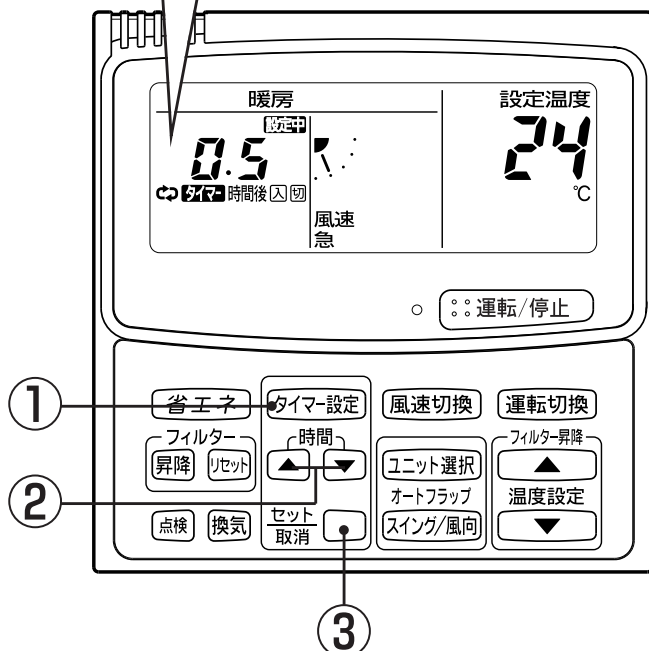
こんなときにお使いください		表示部
設定した時間にエアコンを停止させたいとき	切タイマー	切
毎回、設定した時間にエアコンを停止させたいとき	くり返し切タイマー	⇄ 切
設定した時間にエアコンを運転させたいとき	入タイマー	入

タイマー時間について

▲ を押すごとに設定時間を0.5時間（30分）ずつふやします。上限は72.0時間です。

▼ を押すごとに設定時間を0.5時間（30分）ずつへらします。下限は0.5時間です。

タイマーの表示について

タイマー設定 を押すごとに次のように切り換わります。

〈使用例〉

切タイマー運転のしかた

（例）30分後に運転を停止させたいとき

①	タイマー設定 を１回押すとリモコンに 切 が表示されます。設定中 と時間が点滅します。
②	時間の ▲ ▼ を押して時間を0.5に合わせます。
③	セット/取消 を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。

くり返し切タイマー運転のしかた

（例）毎回2時間30分後に運転を停止させたいとき

①	タイマー設定 を２回押すとリモコンに ⇄ と 切 が表示されます。設定中 と時間が点滅します。
②	時間の ▲ ▼ を押して時間を2.5に合わせます。
③	セット/取消 を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。切タイマーがはたらき2.5時間後に運転が停止します。再び、運転/停止 を押して運転すると、2.5時間後に運転が停止します。

入タイマー運転のしかた

（例）8時間後に運転をさせたいとき

①	タイマー設定 を３回押すとリモコンに 入 が表示されます。設定中 と時間が点滅します。
②	時間の ▲ ▼ を押して時間を8.0に合わせます。
③	セット/取消 を押します。設定中 と運転表示が消えて時間が点灯します。

タイマー運転中止のしかた

セット/取消 をもう一度押します。タイマー表示が消えます。

昇降グリルの操作方法

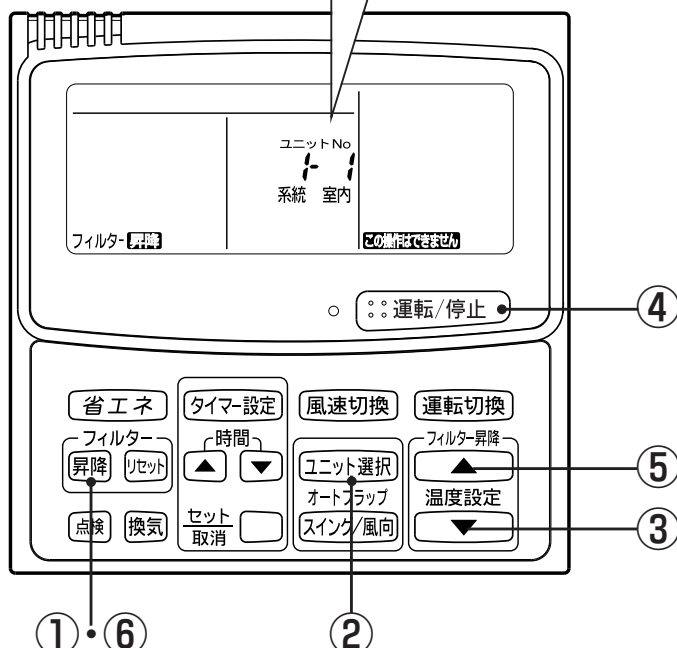
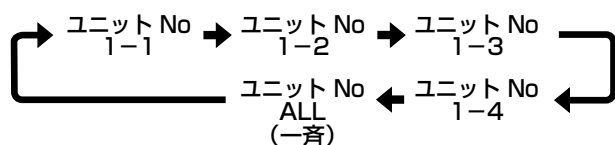
（別売の昇降グリルを接続してある場合）

- 昇降グリルの操作（下降・停止・上昇）を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒、時間がかかります。
- 昇降グリルについての詳しい説明は、昇降グリルに付属されている取扱説明書をご覧ください。

① フィルター昇降 を4秒以上押すとリモコンに"フィルター 昇降"が点滅します。
（室内ユニットの運転は停止します。）
※ この操作はできません が表示されたとき、昇降グリルは接続されていません。

② 1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合（グループ制御）、リモコンに"ユニットNo"が表示されますので、ユニット選択 を押して、操作する室内ユニットを選択してください。
（詳細は下図を参照してください。）

ユニット選択について

ユニット選択 を押すごとに次のように切り換わります。
（例）室外ユニット1台に室内ユニット4台接続
※ユニットNo.は室外ユニットー室内ユニットを示します。

下降させるとき

③ フィルター昇降（温度設定）▼ を押してください。
昇降グリルは、ゆっくりと降りてきます。障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。

停止させるとき

④ 運転/停止 を押してください。
昇降グリルの下降、上昇が停止します。
停止を押さないで下げていくと、自動的に停止します。
※下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
※昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

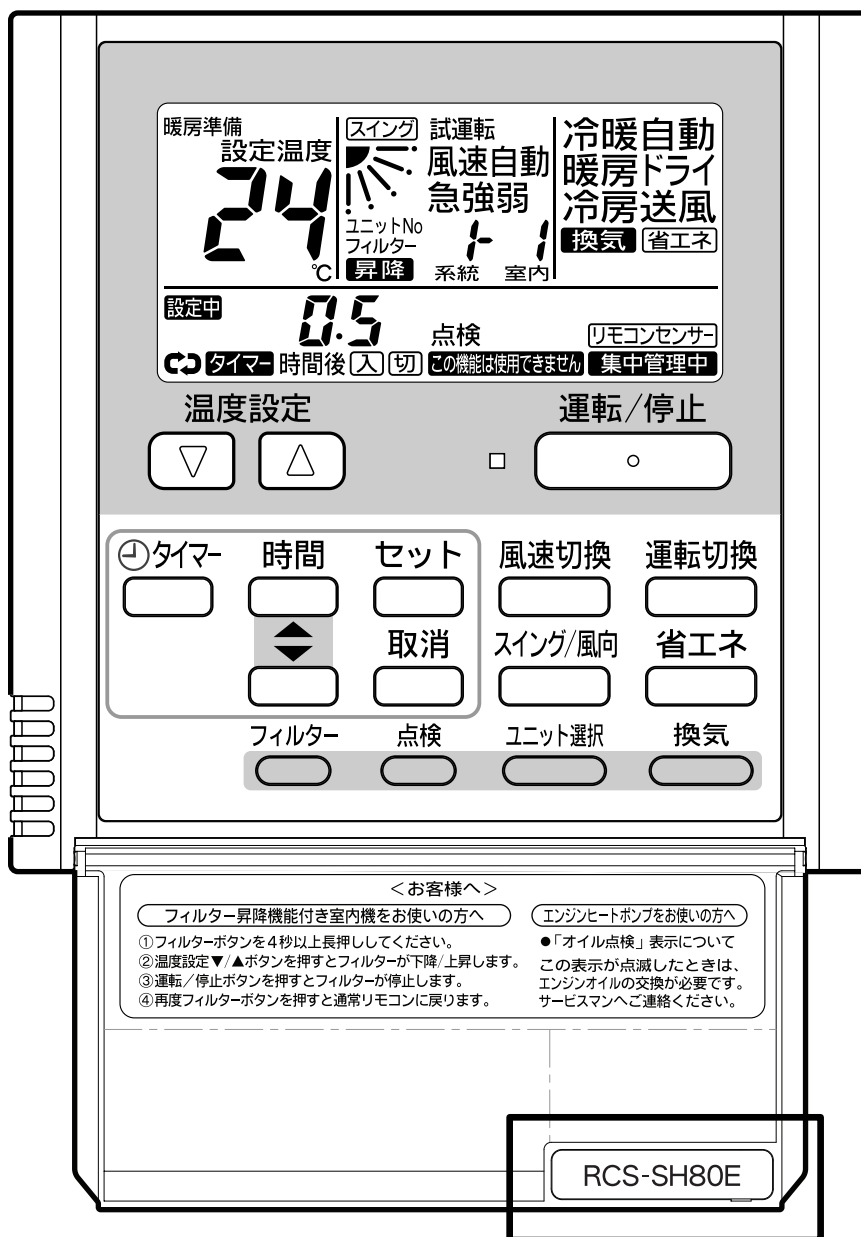
上昇させるとき

⑤ フィルター昇降（温度設定）▲ を押してください。
昇降グリルが上昇します。昇降グリルが天井パネルに、きちんと収まると数秒後にモーターが停止します。
※モーターが停止したことを確認してください。

⑥ フィルター昇降 を4秒以上押すとリモコンの表示が消えます。
※昇降グリルが動作中に フィルター昇降 を押すと昇降グリルは停止して、リモコンの表示が消えます。再度、昇降グリルを動かしたいときは、①に戻ってください。

E形リモコンをご使用の場合について

E形ワイヤードリモコン（RCS-SH80E）を使用して操作を行なわれる場合は、「リモコン（別売品）RCS-SH80Eをお使いの場合」の11～15ページをご参照ください。

※リモコンの品番はリモコンの扉裏側に貼ってあるラベル（下図）をご確認ください。

各部のなまえとはたらき

リモコン(別売品)
(RCS-SH80E)

●このリモコン1台で、室内ユニットを最多８台まで運転することができます。
●一度運転内容を設定すると、その後は運転／停止ボタンを押すだけでご使用になれます。
● SPW-BDP,BUP,UP シリーズおよび天井吊形 224 形は表示部にフラップ位置が表示されません。

温度設定ボタン

設定温度を１℃ずつ下げます。

設定温度を１℃ずつ上げます。

※別売の昇降グリルを接続し、操作するときは、下降上昇に使用します。 (☞ 15ページ)

タイマー設定ボタン

タイマー設定時に使用します。
(☞ 14ページ)

リモコンセンサー

通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
(グループ制御時は設定しないでください。)

フィルターボタン

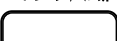
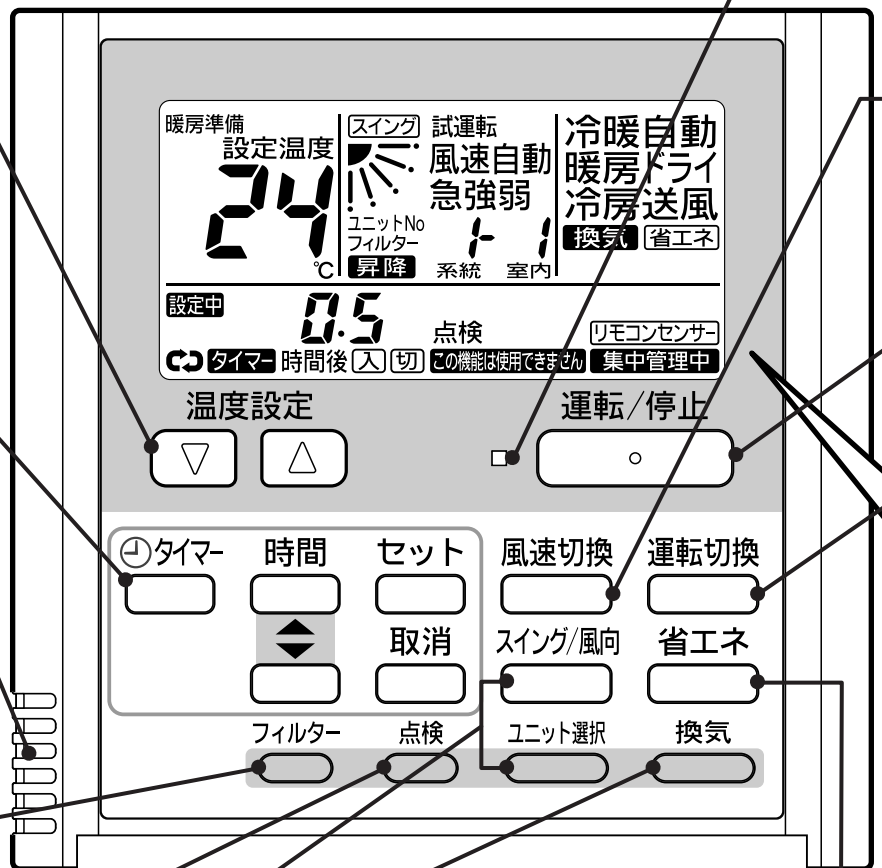
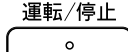
■単発押し
フィルターサインを消灯させるときに使用します。フィルターが表示されたときはフィルター掃除後、ボタンを押してください。
■4秒以上の長押し
別売の昇降グリルを接続したときに使用します。 (☞ 15ページ)
※フィルター昇降操作を行うとフィルターサインが消えます。

点検ボタン

サービス時に使用します。
※通常は使用しないでください。

オートフラップボタン

ユニット選択
1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合、風向調節時や昇降グリルを操作時にユニットを選択します。

スイング/風向
自動スイングやフラップの角度を設定します。

※SPW-SP,SSP,SLP,TP,SAPシリーズのみ

省エネボタン

運転中にボタンを押すとリモコンの表示部に 省エネ が表示され、省エネ運転を開始します。もう一度ボタンを押すと表示は消え、通常の運転になります。
(☞ 22ページ)

換気ボタン

市販の換気扇等を接続したときに使用します。換気ボタンを押すと換気扇が運転、停止します。エアコンを運転、停止したときは、換気扇も同時に運転、停止します。(換気扇が運転中はリモコンの表示部に 換気 が表示されます。)
※換気ボタンを押したとき、リモコンの表示部に この機能は使用できません が表示された場合は換気扇が接続されていません。

操作部 《上の図はふたを開けた状態を示しています。》

●手元電源スイッチを最初に入れたとき、リモコンの表示部に 設定中 が点滅します。この表示中は自動機種確認中ですので 設定中 が消えた後リモコンの操作を行ってください。
●このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。例：運転／停止ボタン→ 運転/停止 ○

運転ランプ
運転中は点灯します。異常時、保護装置動作中は点滅します。

風速切換ボタン
お好みの風速にします。
送風時は自動になりません。

運転／停止ボタン
運転／停止させるときに使用します。

運転切換ボタン
運転モードを切り換えるときに押します。

- フラップの上下動作中に表示します。
- 試運転中に表示します。
- 風速　自動、風速　急、風速　強、風速　弱のいずれかを表示します。
- 運転の状態を表示します。
- 市販の換気扇等を接続したとき換気扇運転中に表示します。
- 省エネ運転中に表示します。
- リモコンセンサー使用時に表示します。
- 遠隔運転時に表示します。遠隔側でリモコン操作禁止を設定している場合、運転／停止・運転切換・温度設定のボタンを操作したとき 集中管理中 が点滅し、変更を受け付けません。
- ユニット選択ボタンで選択されている室内ユニットや異常表示をしている室内ユニットNoを表示します。
- ボタンを押しても操作できないときに表示します。
- フラップの位置を表示します。
- 保護装置動作時および異常時に表示します。
- フィルターの掃除時期をお知らせします。
- 別売の昇降グリルを接続したとき、フィルター昇降状態になると表示します。
- タイマー設定ボタンを押すと、切 切タイマー➡ ⮂ 切 くり返し切タイマー➡ 入 入タイマー➡表示なしの順に切り換わります。
- タイマーの時間を表示します。（異常時には警報を表示します。）
- タイマー設定中を表す表示です。
- 設定温度を表示します。
- 表示中は室内送風機が停止、または微風運転になります。

表示部　《液晶部の表示は、説明用のもので実際とは異なります。》

運転のしかた

冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風

●冷房専用形は、冷暖自動、暖房運転ができません。

《表示部の表示は4方向天井カセット形
（SPW-SPシリーズ）を示します。》

電源	手元電源スイッチを入れてください。 ・運転開始12時間以上前
1	運転/停止 を押します。
2	運転切換 を押して、冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風のいずれかにします。 （ドライ運転 ☞ 22ページ）
3	風速切換 を押して、お好みの風速にします。 自動にすると、風速は自動的に切り換わります。 （送風時は自動になりません。）
4	温度設定 ▽ △ を押して、お好みの温度にします。

	上　限	下　限
冷　暖　自　動	27	17
暖　　　房	30	16
ドライ・冷房	30	18

※送風時は温度設定ができません。

停止	運転/停止 を押します。 リモコンで停止した場合、室外ユニットの圧縮機が停止しても、室外ユニットファンは、しばらく運転するときがあります。

- **通常の方法で停止できないとき**
  手元電源スイッチを切ってから、お買いあげの販売店へお知らせください。

- 機種によって、運転開始から設定風速に到達するまでに、約10秒かかることがありますが、故障ではありません。
- 暖房時、風速「弱」で運転して暖まりが良くない場合は風速を「急」・「強」に切り換えてみてください。
- 温度センサーが感じる温度は室内ユニット吸込口付近の温度ですので、据付状態により室温とは多少異なります。設定数値は室温の目やすとしてください。

冷暖自動について

設定温度と室温の差によって、暖房、冷房運転を自動的に行います。

複数台の同時運転について（グループ制御）

グループ制御は、一つの広い部屋を複数台のエアコンで空調する場合に適しています。

- 1台のリモコンで室内ユニット最多８台まで操作できます。
- 風向、フィルター昇降を除く設定はすべての室内ユニットが同じ設定となります。（ ☞ 15、18ページ）
- 温度センサーは室内ユニット側をご使用ください。

タイマー運転のしかた

●運転中にタイマー設定を行ってください。

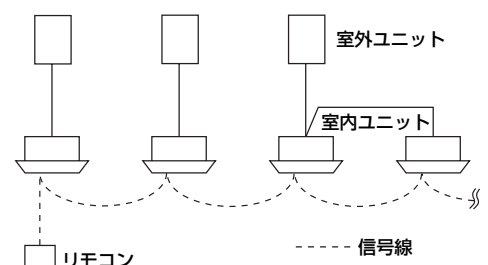
こんなときにお使いください		表示部
設定した時間にエアコンを停止させたいとき	切タイマー	切
毎回、設定した時間にエアコンを停止させたいとき	くり返し切タイマー	⟲切
設定した時間にエアコンを運転させたいとき	入タイマー	入

タイマー時間について

時間 ▲ 設定時間を0.5時間（30分）ずつふやします。上限は72.0時間です。

時間 ▼ 設定時間を0.5時間（30分）ずつへらします。下限は0.5時間です。

タイマーの表示について

タイマー を押すごとに次のように切り換わります。

〈使用例〉

切タイマー設定

（例）30分後に運転を停止させたいとき

①	タイマー を１回押すとリモコンに 切 が表示されます。設定中 と時間データが点滅します。
②	時間 ▲▼ を押して、時間を0.5に合わせます。
③	セット を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。

くり返し切タイマー設定

（例）毎回2時間30分後に運転を停止させたいとき

①	タイマー を２回押すとリモコンに ⟲ と 切 が表示されます。設定中 と時間データが点滅します。
②	時間 ▲▼ を押して、時間を2.5に合わせます。
③	セット を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。切タイマーがはたらき2.5時間後に運転が停止します。再び 運転/停止 を押して運転すると、2.5時間後に運転が停止します。

入タイマー設定

（例）8時間後に運転をさせたいとき

①	タイマー を３回押すとリモコンに 入 が表示されます。設定中 と時間データが点滅します。
②	時間 ▲▼ を押して、時間を8.0に合わせます。
③	セット を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。入タイマー設定直後、エアコンは停止します。

タイマー運転を中止させるとき

取消 を押します。タイマー表示が消えます。

昇降グリルの操作方法

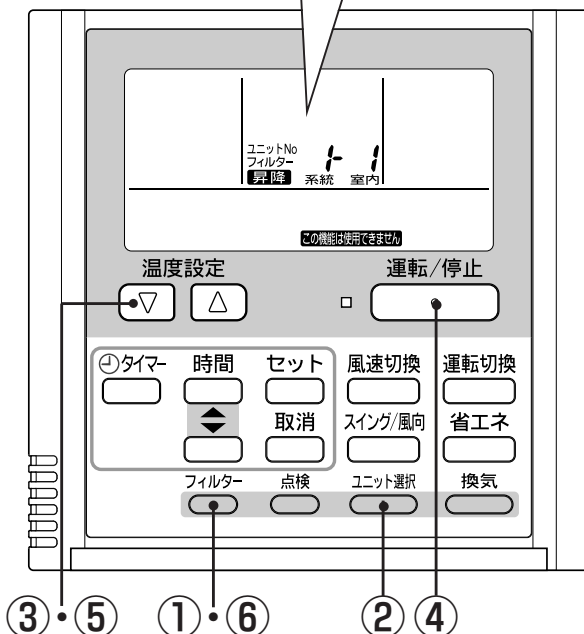
（別売の昇降グリルを接続してある場合）

- 昇降グリルの操作（下降・停止・上昇）を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒時間がかかります。
- 昇降グリルについての詳しい説明は、昇降グリルに付属されている取扱説明書をご覧ください。
- フィルター昇降操作を行うとフィルターサインが消えます。

① フィルター を4秒以上押すとリモコンに“フィルター 昇降 ”が点滅します。
（室内ユニットの運転は停止します。）
※ この機能は使用できません が表示されたとき、昇降グリルは接続されていません。

② 1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合（グループ制御）、リモコンにユニットNo.が表示されますので、ユニット選択 を押して、操作する室内ユニットを選択してください。
（詳細は下図を参照してください。）

ユニット選択について

ユニット選択 を押すごとに次のように切り換わります。
※ユニットNo.は室外ユニットー室内ユニット

下降させるとき

③ 温度設定 ▽ を押してください。
昇降グリルは、ゆっくりと降りてきます。障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。

停止させるとき

④ 運転/停止 を押してください。
昇降グリルの下降、上昇が停止します。
停止を押さないで下げていくと、自動的に停止します。
※下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
※昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

上昇させるとき

⑤ 温度設定 △ を押してください。
昇降グリルが上昇します。昇降グリルがきちんと収まると数秒後にモーターが停止します。
※モーターが停止したことを確認してください。

⑥ フィルター を4秒以上押すとリモコンの表示が消えます。
※昇降グリルが動作中に フィルター を4秒以上長押しすると、昇降グリルは停止して、リモコンの表示が消えます。再度、昇降グリルを動かしたいときは、①に戻ってください。

風向調節

1方向・2方向・4方向天井カセット形、高天井用1方向カセット形、天井吊形

- リモコンで操作するフラップ(上下風向調節板)は絶対に手で動かさないでください。
- 停止時にはフラップ(上下風向調節板)が自動的に下向きになります。
- 暖房準備時にはフラップ(上下風向調節板)が上向きになります。また、スイングは暖房準備解除後に行いますが、リモコンには暖房準備中でもスイング表示されます。

風向きを設定するときは

運転中 スイング/風向 を押すごとに風向きが変わります。

スイングさせるときは

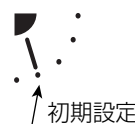
スイング/風向 を押し、フラップ（上下風向調節板）の向きを1番下に設定し、もう１度 スイング/風向 を押すことにより スイング が表示され、風向きが自動的に上下に切り換わります。

スイングを止めるときは

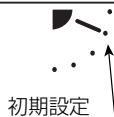
フラップのスイング中にもう一度 スイング/風向 を押すことにより、フラップをお好みの位置で止めることができます。

その後 スイング/風向 を押すと再び風向を１番上から設定できます。

暖　房　時

フラップ(上下風向調節板)は下向きにしてください。上向きにしますと温風が足元まで届かないことがあります。

冷房・ドライ時

フラップ(上下風向調節板)の向きは、3つのポジションから選択できます。

送　風　時

すべての運転時

スイングを止めたときの表示

送風・暖房時　**冷房・ドライ時**

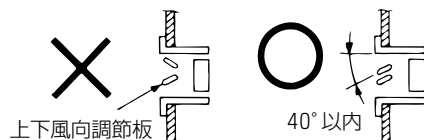
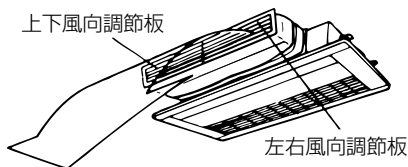
冷房・ドライ時にはフラップは下向きでは止まりません。スイング中にフラップが下向きの状態で止めても上から３番目の位置まで動いてから止まります。

※高天井用1方向カセット形の吹出口グリル(別売品)をご使用の場合

前吹き出し

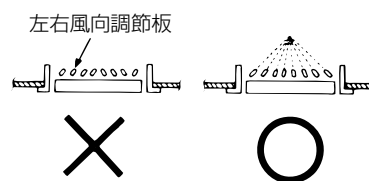
- 上下風向調節板、左右風向調節板は手で操作してください。
- 冷房時、風の流れを妨げるような急な曲げかたをしますと、吹出口からの水滴落下の原因になります。

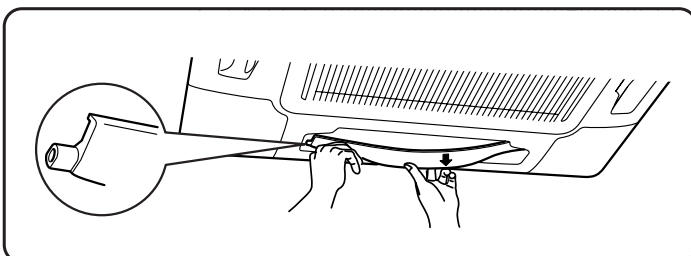
上下の風向調節

- **冷房時**　上下風向調節板を水平方向にして風向調節してください。
  下方向に調節するときは、下図のように上下風向調節板を一様に曲げてください。

上下風向調節板を傾き角度は40°以内にしてください。40°を超えると水滴落下の原因となります。

- **暖房時**　上下風向調節板を下方向に風向調節してください。

左右の風向調節

左右風向調節板は下図のように、左右風向調節板を徐々に曲げてください。

4方向天井カセット形

- 吹出口のフラップは簡単に取り外して、水洗できます。
- フラップを外すときは、必ず運転を停止にしてから行なってください。
- 水洗後は、乾燥させてから矢印を外側に向けて取付けてください。

風向調節

天井吊形　224形の場合

前吹出口の場合

上下の風向調節

- リモコンで操作するフラップ(上下風向調節板)は絶対に手で動かさないでください。
- 冷房運転時はフラップ(上下風向調節板)は上向きにしてください。下向きにしますと吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。

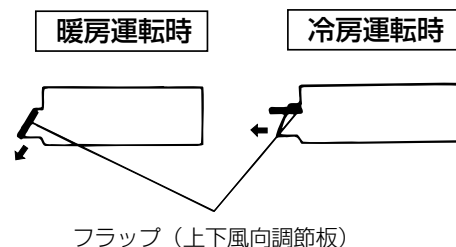
暖房運転時　冷房運転時

フラップ（上下風向調節板）

スイングさせるときには

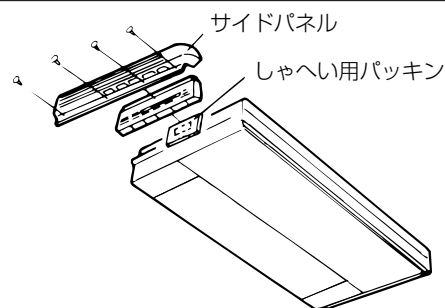
運転中 [スイング/風向] を押すと風向きが自動的に上下に切り換わります。

風向きを設定するときは

スイング中にフラップ(上下風向調節板)を止めたい位置で [スイング/風向] を押すと、フラップ(上下風向調節板)が止まります。

横吹出口の場合　出荷時はしゃへい状態にしてあります。

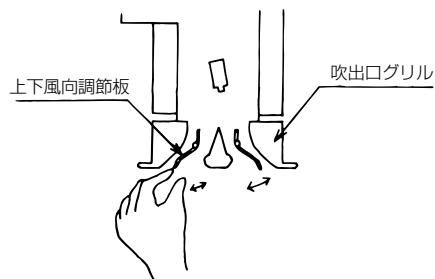
2方向および3方向吹き出しの調節

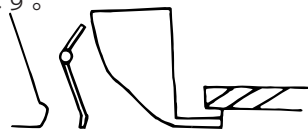
左右のサイドパネルをはずして内側のしゃへい用パッキンを切りこみ線にそってはがしてください。

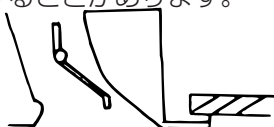
- 前吹き出しをふさぎ、横吹き出しだけでは使用できません。
- 冷房運転時は吹出口の近くに障害物がありますと、冷えて露が付きますので障害物は置かないでください。

天井ビルトインカセット，ビルトインオールダクト形

(別売品の吹出口グリルを設置してあるとき)

- 上下風向調節板は手で操作してください。

吹出口にある上下風向調節板を動かして調節してください。

暖　房　時

上下風向調節板は下向きにしてください。
上向きにしますと温風が足元まで届かないことがあります。

冷　房　時

上下風向調節板は上向きにしてください。
下向きにしますと吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。

1台のリモコンで室内ユニットを複数台、運転している場合

- 1方向・2方向・4方向天井カセット形、高天井用1方向カセット形、天井吊形は1台のリモコンに室内ユニットが複数台接続されている場合、室内ユニット選択（下記の操作）を行うことにより、それぞれの室内ユニットの風向設定ができます。
- 天井ビルトインカセット形、ビルトインオールダクト形はリモコン操作での風向設定はできません。
  （☞ 詳しくは各室内ユニット風向調節の頁をご覧ください。）

オートフラップボタン [ユニット選択] について

- 個別に風向設定するときは [ユニット選択] を押し、グループ制御されている室内ユニットNoを表示します。表示されている室内ユニットに対して風向を設定してください。
- [ユニット選択] を押すごとに次のような順序で表示が切り換わります。
- 表示なしの時は、室内ユニットを一斉に操作することができます。
- ユニットNoは、室外ユニットNo－室内ユニットNoを表示します。グループ制御されているユニット台数によって異なります。

シングルをお使いの場合

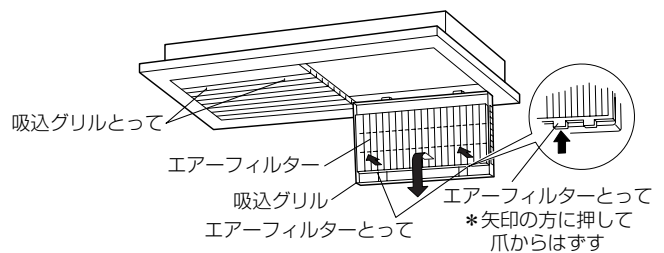
→ 表示なし ➡ ユニット No 1－1 ➡ ユニット No 2－1 ➡ ユニット No 3−1 ．．．．．．．．．ユニット No 8－1 ─┘

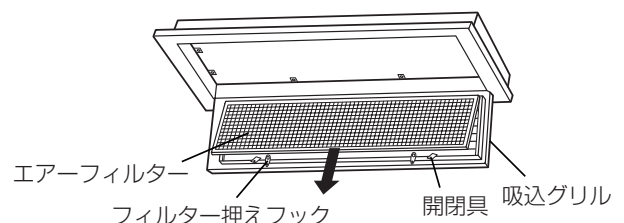
ツインをお使いの場合

→ 表示なし ➡ ユニット No 1－1 ➡ ユニット No 1－2 ➡ ユニット No 2－1 ➡ ユニット No 2－2 ．．．．．．．．．ユニット No 4－2 ─┘

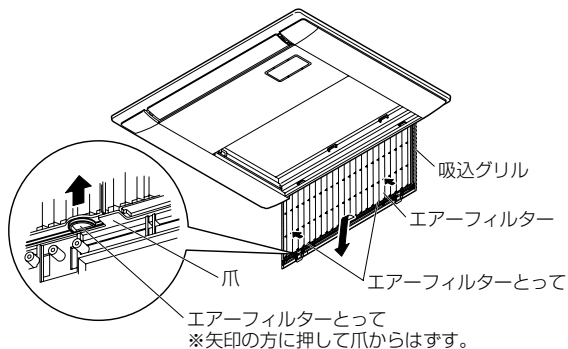
エアーフィルターのはずしかた

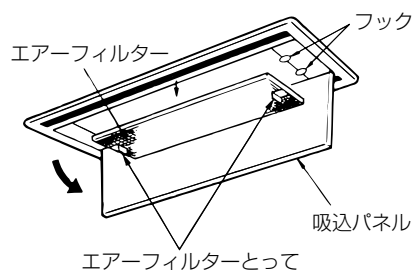
天井ビルトインカセット形

吸込グリルとってを持って後側に押すと（開OPEN）吸込グリルが下に開きます。
エアーフィルターのとってを押して爪部からはずして手前に引いてください。

ビルトインオールダクト形

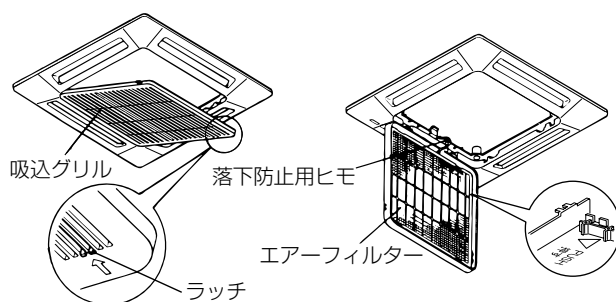
吸込グリルはドライバーで開閉具を回転させると下に開きます。エアーフィルターはフィルター押えフックを回転させ、手前に引いてはずします。

エアーフィルターのはずしかた

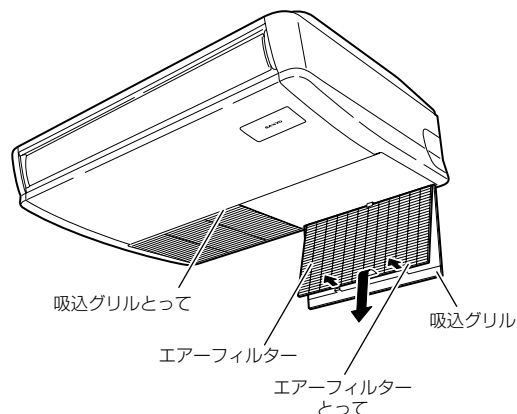
1方向天井カセット形

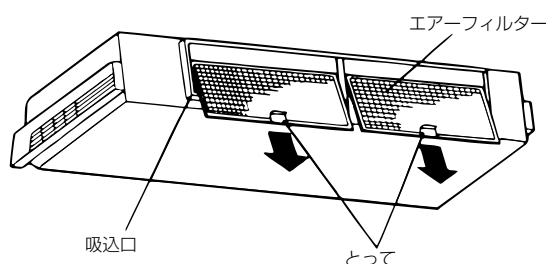
吸込グリルとってを持って後側に押すと（開OPEN）吸込グリルが下に開きます。
エアーフィルターのとってを押して爪部からはずして手前に引いてください。

2方向天井カセット形

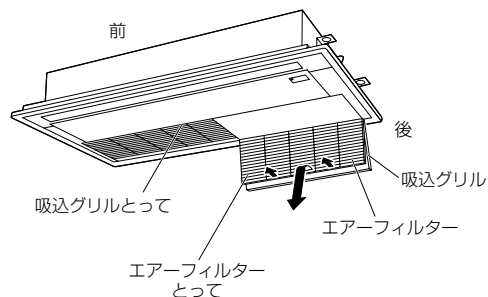
吸込パネルは手前に引きながら持ち上げると開きます。
エアーフィルターとってを持ち、フックを回してエアーフィルターをはずします。

4方向天井カセット形

吸込グリルのラッチをスライドさせると、吸込グリルが下に開きます。グリルに印字されている◁マーク部のエアーフィルター側面を押して手前に引くと、エアーフィルターがはずれます。

エアーフィルターの向きは固定されていますが、吸込グリルは90度に振り替えて取り付けることができます。

天井吊形

吸込グリルとってを持って後側に押すと(開OPEN)吸込グリルが下に開きます。エアーフィルターのとってを持ち、手前に引いてください。

224形の場合

エアーフィルターのとってを持ち、押し上げてから手前に引いて、斜め下に抜いてください。

高天井用1方向カセット形

吸込グリルとってを持って後側に押すと（開OPEN）吸込グリルが下に開きます。エアーフィルターとってを持ち、後側に押した後手前に引いてエアーフィルターをはずします。

お手入れのしかた

お手入れの前に

必ず運転を停止して、手元電源スイッチを切る

⚠ **注　意**

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。

40℃以上のお湯は使わない

変形・変色の原因になることがあります。

揮発性のもの等は使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉等でふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。変形・変色の原因になります。

日常のお手入れ

※別売の昇降グリルを接続されているときは、昇降グリルに付属の取扱説明書をご覧ください。

エアーフィルターの掃除

ホコリは掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。
水洗いしたときは日陰でよく乾かしてください。
その後、エアーフィルターをもとのように取り付けます。
エアーフィルターの掃除と交換時期の目やすについては「上手な使いかた」(☞ 21ページ)をご覧ください。

外装の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。その後は乾いた布でふいてください。

⚠ **注　意**

ユニット内部の掃除を行うときは、必ず手袋（軍手等厚手のもの）をはめて行ってください。素手で行うと、見えないところでケガをする恐れがあります。

エアーフィルター掃除時のご注意

4方向天井カセット形は、吸込グリル落下防止用ヒモが付いています。エアーフィルターの掃除の際には、吸込グリル落下防止用ヒモは取りはずさないでください。
サービスやメンテナンス等でヒモを取りはずしたときは、終了後必ずもとの状態に戻してください。

シーズンの終わりには

晴れた日に半日ほど送風運転をして、内部をよく乾燥させてください。

送風運転については「運転のしかた」(☞ 7、13ページ)をご覧ください。

運転が停止しているのを確認してから、手元電源スイッチを切ってください。

- 電源が入っていると電力を消費します。
- 電源が切れたら、リモコン表示部の仕切り線が消えます。

エアーフィルターと外装を掃除してください。

エアーフィルターは掃除後、必ずもとの位置に取り付けてください。

シーズンの始めには

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口、吹出口がふさがれていませんか？
  障害物のある場合は取り除いてください。
  正常な運転ができません。
- 据付台等が腐ったり錆びたりして、据え付けの強度が弱くなっていませんか？
- アース線が途中で断線したり、はずれていませんか？
- 熱交換器のフィンにゴミやホコリが付着していませんか？
  付着していると、能力が低下し故障の原因になります。

※ 異常がある場合は、お買いあげの販売店にご連絡ください。

エアーフィルターと外装を掃除してください。

エアーフィルターは掃除後、必ず取り付けてください。取り付けないで運転しますと、故障の原因になります。

手元電源スイッチを入れてください。

- **運転開始12時間以上前**
- 電源が入ると、リモコン表示部に仕切り線が表示されます。
- シーズン中は手元電源スイッチを切らないでください。

上手な使いかた

電気を節約し、快適にお過ごしいただくために
次のようにお使いください。

⚠ **注 意**

●エアーフィルターの掃除は定期的に

目づまりしていると冷暖房能力が低下し、故障の原因になります。リモコンに“**フィルター**”が表示されたときを目やすに清掃してください。“**フィルター**”は一定の時間エアコンを運転すると表示されます。フィルター を押してください。

※空気の汚れがひどいところでご使用になると、目づまりしやすくなりますので、“**フィルター**”が表示されていなくてもこまめに掃除してください。

⚠ **注 意**

●室内温度は適温に

冷やしすぎや暖めすぎは健康上よくありません。
また電気のムダ使いにもなります。

●風向調節を上手に

室温のムラが少なくなるように、風向きを調節してください。

●窓にはカーテンやブラインドを

冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくか、ブラインドをおろしてください。

●ドアや窓は開けたままにしない

冷暖房効果が低下します。

据え付けについてのご確認

据え付け場所について

⚠ **注　意**

次のような場所での使用は避けてください。

- 可燃性ガスの漏れる恐れのある所
- 海浜地区等、塩分の多い所
- 温泉地帯等、硫化ガスの発生する所
- 水や油(機械油含む)の飛散や蒸気の多い所
- 電圧変動の大きい所
- 電磁波を発生する機械のある所
- 有機溶剤の飛散する所

テレビ、ラジオ、パソコン等は

室内ユニット及びリモコンから1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

室内ユニットの近くで暖房器具を使用しないでください。

室内ユニットのプラスチック部分が熱により変形、変色することがあります。

降雪地帯では

室外ユニットに、雪よけの屋根および囲い等を必ず取り付けてください。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

電気工事について

⚠ **注　意**

※ **電気工事・アース工事〔D種接地工事(旧第3種接地工事)〕を行うには資格が必要です。**

お買いあげの販売店に依頼し、ご自分では行わないでください。

電源はエアコン専用回路をご使用ですか?

他の電気製品と共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

アース工事はされていますか?

感電事故を防止するため、アース工事〔D種接地工事(旧第3種接地工事)〕が義務づけられています。

漏電しゃ断器を取り付けていますか?

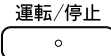
漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。

騒音にもご配慮を

⚠ **注　意**

次のような場所を選んでいますか?

- エアコンの重量にじゅうぶん耐え、騒音や振動が増大しないような場所。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や騒音が、隣家の迷惑にならないような場所。

室外ユニットの吸込口や吹出口の近くに障害物がありませんか?

機能低下や騒音増大のもとになります。

エアコンを使用中に異常音がする場合は、「故障かな?と思ったときは」(☞ 25ページ)をご覧いただき、お買いあげの販売店にご相談ください。

知っていただきたいこと

⚠注　意

● **このエアコンは居住空間の冷暖房装置です。**
動植物の飼育、栽培や食品貯蔵等に使用しないでください。

● **運転中停電した場合は、すべての運転が停止したままになります。**
通電後、運転/停止 を押すことにより、停電前の内容で運転を再開します。

● **運転中、雷、無線等により誤作動し、再運転しないときは、手元電源スイッチを切ってください。**
再開するときは、もう一度手元電源スイッチを入れたうえで、運転をしなおしてください。

■運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、次の条件で運転してください。

冷　房運転時	外気の温度 部屋の温度 部屋の湿度	−5℃以上　43℃以下 18℃以上　32℃以下 約80%以下
暖　房運転時	外気の温度（湿球温度） 部屋の温度	−15℃以上　15℃以下 30℃以下

● **上記の条件以外の温度で長時間運転しますと、保護装置がはたらき運転できないことや故障の原因になることがあります。**

● 梅雨時等湿度の高いとき長時間運転すると、エアコンの表面に露がつき滴下したり、霧を吹き出すことがあります。

冷媒ガスについて

⚠警　告

● **換気装置の設置**
冷媒ガスが漏れたとき、冷媒ガス濃度が一定の限界濃度をこえる恐れのある場合は、隣室との間の開口部や換気扇等の取り付けが義務づけられています。必ず守ってください。

⚠警　告

● **冷媒ガスが吹き出しているか、漏れているとき**
エアコンの運転を停止し、換気をよくしてからお買いあげの販売店へお知らせください。
冷媒ガスの比重は空気より重く、不燃性、無毒性、無臭の冷媒ですが上記の処理を行ってください。

機器廃棄時の扱いについて

⚠警　告

この製品には、冷媒としてHFCが使われています。
廃棄する場合は冷媒の回収が必要です。
廃棄するときは、第１種フロン類回収業者に回収を依頼してください。

暖房能力について（冷房専用形を除く）

このエアコンは外気の熱を吸収して室内へ運び暖房するヒートポンプ方式のため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。また、お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖房運転を開始してから暖まるまでしばらく時間がかかります。暖まりが不足するときは、他の暖房器具と併用してお使いください。

霜取りについて（冷房専用形を除く）

暖房時、外気温度が低く、湿度が高いとき室外熱交換器に霜がつき暖房能力が低下します。
このようなときに霜取装置がはたらき暖房運転がいったん止まり、室内ファンは停止または微風運転になります。もとの暖房運転に戻るまで約5〜10分程度の時間がかかります。

暖房準備について（冷房専用形を除く）

暖房時、エアコンが運転してすぐに送風を開始しますと、冷風が出て、はだ寒さを感じることがあります。
暖房準備とはこの冷風が出ないように、エアコン内部が暖まるまで送風を微風運転にすることをいいます。この動作中はリモコンの表示部に**"暖房準備"**が表示されます。

① **運転開始時**
② **霜取り時　5〜10分**
③ **温度調節器がはたらいたとき**

ドライ運転について

● **室温が設定温度に近づくと**
自動的に能力が下がります。

● できるだけ湿気を再びお部屋に戻さないために、運転が停止すると室内ファンは微風運転となります。

● 風速は自動的に微風になりますので、風速調節はできません。

● 外気温15℃以下のときは、ドライ運転はできません。

昇降グリルについて

別売の昇降グリルを接続されている場合、操作方法以外についての詳しいことは、昇降グリルに付属されている取扱説明書をご覧ください。

省エネについて

リモコンの省エネボタンを押すことにより消費電力をコントロールすることで省エネ運転を行います。

保証とアフターサービスについて(必ずお読みください)

保証書について(別添)

- この製品には保証書がついています。
- お買いあげの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理する方が大切に保管してください。

保証期間

据付年月日から１年間です。詳しくは保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後９年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理されるときは

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買いあげの販売店、最寄りの営業所または「お客さまご相談窓口」(別添)にご連絡ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったときは」(☞25ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、運転を停止し、必ず手元電源スイッチを切ってから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買いあげの販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お買いあげの販売店へご相談ください。修理すれば使用できる製品については、お客さまのご希望により有料で修理させていただきます。

連絡していただきたいこと

- **品番**
- **据付年月日**
- **製造番号**

（品番・据付年月日・製造番号は）**保証書に記載してあります。**

- **故障の状況**（できるだけ詳しく）
- **ご住所、ご氏名、電話番号**
- **訪問ご希望日**

移設について

⚠警　告

専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店、最寄りの営業所または「お客さまご相談窓口」(別添）にご相談ください。
なお、この場合は、移設に必要な実費をいただきます。

保守点検契約のおすすめ

ご使用状態によっても異なりますが、エアコンを数シーズンご使用になると、内部が汚れ性能が低下することがあります。良好な状態で長く安心してご使用していただくために、お客さまが行う通常のお手入れとは別に専門のサービス技術者による定期的な保守点検が必要です。当社では「保守契約制度」（有料）を実施しておりますので、エアコンをご購入時にぜひご契約ください。
標準的な保守点検の「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期【主要部品の交換・修理実施周期】」または、代表的な「消耗部品」は下表を目やすにされると便利です。
なお、保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

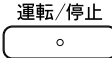
■「点検周期」および「保全周期」の一覧

● 保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。
● 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
この保全期間は、製品を長く安心してご使用していただくために、保全行為が生じるまでの目やす期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）の為にお役立てください。
● 保守点検実施の場合でも予期せぬ突発的偶発故障が発生することがあります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

主要部品名	点検周期	保全周期〔交換・修理〕	主要部品名	点検周期	保全周期〔交換・修理〕
圧縮機		20,000時間	膨張弁		20,000時間
モーター（ファン、フラップ、ドレンポンプ用等）	1年	20,000時間	バルブ（電磁弁、四方弁等）	1年	20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー（サーミスター、圧力センサー等）		5年
電子基板類		25,000時間	ドレンパン		8年

注1. 上記の一覧表は以下のご使用条件の場合です。
① 頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
② 製品の運転時間は、10時間／日、2,500時間／年と仮定しています。
注2. 以下の項目に適合するときは、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
① 温度・湿度の高い場所、変化の激しい場所でご使用される場合
② 電源（電圧、周波数、波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用される場合
③ 振動、衝撃が多い場所に設置されてご使用される場合
④ 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび、硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等が飛散する場所でご使用される場合

■消耗部品「交換周期」の一覧

● 交換周期は保証期間を表示しているものではありませんのでご注意ください。
● 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
● 交換周期は製品を長く安心してご使用していただくために、交換行為が生じるまでの目やす期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）の為にお役立てください。

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	—	ヒューズ		—
高性能フィルター	—	2,500時間	加湿材	1年	—
ファンベルト	1年	—	クランクケースヒーター		—

故障かな？と思ったときは

次の場合は、故障ではありません。

症　状		原　因
室内ユニット		
音がする	運転中や停止直後等に水の流れるような音がする。	● エアコンの内部に冷媒が流れている音です。 ● ドレンポンプで排水する音です。
	運転中や停止時に「ピシピシ」という音がする。	部品が温度変化により伸縮するためです。
においがする	運転中吹出した風がにおう。	部屋のにおいや、タバコ、化粧品等のにおいがエアコンに付着し、吹出されるためです。ユニット内部が汚れていますので販売店にご相談ください。
露がつく	冷房運転中、吹出口付近に露がつく。	部屋も空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。
白い霧が出る	冷房運転中、白い霧が出る。 （特に飲食店等で油類を多量に使用される場所。）	● ユニット内部（熱交換器）が汚れていますので洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。 ● 霜取運転を行っているためです。
室外ユニット		
運転しない	手元電源スイッチを入れてすぐに運転したとき。	圧縮機を保護する回路がはたらいているため、最初の約3分間は運転しません。
	運転を停止後すぐに再運転したとき。	
音がする	暖房運転中、1・2時間ごとに「ブシュン」という音がする。	霜取運転を行っているためです。
湯気が出る	暖房運転中、ときどき湯気が出る。	
リモコンで停止した場合、室外ユニットの圧縮機が停止しても、室外ユニットファンは、しばらく運転する時があります。		円滑な運転をするためです。

サービスを依頼される前に次のことをお調べください。

症　状	原　因	処　置
スイッチを入れても運転しない	停電中？または停電後？	再度、リモコンの［運転/停止］を押してください。
	手元電源スイッチは？	切れていたら入れてください。
	ヒューズは？	切れていたらお買いあげの販売店にご連絡ください。
よく冷えない よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりを障害物でふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	風速切換が「弱」になっていませんか？	風速を「急」「強」に切り換えてみてください。
	温度設定は適正ですか？	「上手な使いかた」の頁（21ページ）をご覧ください。
	冷房運転中、室内に直射日光が差し込んでいませんか？	
	窓やドアが開いていませんか？	
	エアーフィルターが目づまりしていませんか？	「お手入れのしかた」の頁（20ページ）をご覧ください。
	冷房運転中、室内に熱源が多すぎませんか？	熱源の使用は少なく短時間に。
	冷房運転中、在室人員が多すぎませんか？	設定温度を下げる、風速を「急」「強」に切り換える等してみてください。

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるときは運転を停止してから手元電源スイッチを切り、お買いあげの販売店に品番と症状をご連絡ください。なおご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。また、リモコンの液晶表示部に点検マークとE，F，H，L，Pのアルファベットと数字の組合せが表示されたときは、その内容もご連絡ください。

仕様

室内ユニット

種類——冷房専用／冷房・ヒートポンプ暖房兼用, 分離形

●1方向天井カセット形（直接吹出形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－	SAP40BN	36	33	31	17＋(2.5)

●2方向天井カセット形（直接吹出形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－	SSP50BN	35	33	29	23＋(7)
	SSP56BN				
	SSP63BN	36	33	30	30＋(9)
	SSP71BN				
	SSP80BN	38	35	33	
	SSP112BN	40	38	35	44＋(12)
	SSP140BN	42	40	38	
	SSP160BN	43	41	39	

●4方向天井カセット形（直接吹出形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－ (ヒーター無)	SP40BN	31	29	27	21＋(4.5)
	SP45BN				
	SP50BN				
	SP56BN				
	SP63BN	32	29	27	22＋(4.5)
	SP71BN	34	31	28	
	SP80BN				
	SP112BN	39	36	33	26＋(4.5)
	SP140BN	42	38	34	
	SP160BN	44	40	36	

●高天井用1方向カセット形（直接吹出形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－	SLP50BN	38	36	34	21＋(5.5)
	SLP56BN				
	SLP63BN	44	39	35	22＋(5.5)
	SLP71BN	45	40	36	
	SLP80BN				

●天井ビルトインカセット形（ダクト接続形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－	BDP50BN	37	35	32	25＋(3.5)
	BDP56BN				
	BDP63BN	38	36	33	30＋(5)
	BDP71BN				
	BDP80BN	40	37	34	32＋(5)
	BDP112BN	43	39	35	47＋(7)
	BDP140BN	45	41	38	
	BDP160BN				

●ビルトインオールダクト形（ダクト接続形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－	BUP50BN	33	30	26	25
	BUP56BN				
	BUP63BN	35	31	26	30
	BUP71BN				
	BUP80BN	36	32	27	32
	BUP112BN	38	34	31	47
	BUP140BN	39	35	32	
	BUP160BN				

●天井埋込形（ダクト接続形）

品番		運転音 dB（A） 急	強	弱	製品質量 (kg)
SPW－	UP224BN	48	47	45	110
	UP280BN	50	49	48	120

●この仕様値はJIS　B8616パッケージエアコンに基づいた数値です。

●室内ユニットの製品質量（　）内の数値は天井パネルを示します。

仕様

室内ユニット

種類——冷房専用／冷房・ヒートポンプ暖房兼用, 分離形

●天井吊形（直接吹出形）

品番		運転音 dB（A） 急	運転音 dB（A） 強	運転音 dB（A） 弱	製品質量 (kg)
SPW－（ヒーター無）	TP40BN	35	32	30	21
	TP45BN				
	TP50BN	36	33	30	
	TP56BN				
	TP63BN	37	35	33	25
	TP71BN	38	36	33	
	TP80BN				
	TP112BN	41	38	35	33
	TP140BN	43	40	37	
	TP160BN	45	41	38	
	TP224BN	52	－	45	70

● この仕様値はJIS B8616パッケージエアコンに基づいた数値です。

室外ユニット

種類——冷房・ヒートポンプ暖房兼用, 分離形, 空冷式

品番		能力 (kW) 冷房	暖房	暖房低温 4方向	暖房低温 その他	運転音 dB (A) 冷房	運転音 dB (A) 暖房	製品質量 (kg)
SPW−	CHVP40BN	3.6 (1.5～4.0)	4.0 (1.5～5.6)	4.7	4.5	46	47	40
	CHVP40BN2							
	CHVP45BN	4.0 (1.5～4.5)	4.5 (1.5～6.3)	5.2	5.0			
	CHVP45BN2							
	CHVP50BN	4.5 (1.5～5.0)	5.0 (1.5～7.1)	5.8	5.6	45	47	50
	CHVP50BN2							
	CHVP56BN	5.0 (1.5～5.6)	5.6 (1.5～8.0)	6.5	6.3			
	CHVP56BN2							
	CHVP63BN	5.6 (2.2～6.3)	6.3 (2.2～8.5)	7.3	7.0	46	48	67
	CHVP63BN2							
	CHVP80BN	7.1 (2.2～8.0)	8.0 (2.2～10.8)	8.2	8.0			
	CHVP80BN2							
	CHVP112BN	10.0 (2.7～11.2)	11.2 (2.7～15.6)	13.0	13.0	48	50	88
	CHVP140BN	12.5 (2.7～14.0)	14.0 (2.7～19.5)	16.3	16.0	49	51	
	CHVP160BN	14.0 (2.7～16.0)	16.0 (2.7～20.0)	16.8	16.5			

品番		能力 (kW) 冷房	暖房	暖房低温	運転音 dB (A) 冷房	運転音 dB (A) 暖房	製品質量 (kg)
SPW−	CHEP40BN	3.6 (1.5～4.0)	4.0 (1.5～5.0)	4.0	46	47	40
	CHEP40BN2						
	CHEP45BN	4.0 (1.5～4.5)	4.5 (1.5～5.0)	4.5			
	CHEP45BN2						
	CHEP50BN	4.5 (1.5～5.0)	5.0 (1.5～5.6)	5.0			
	CHEP50BN2						
	CHEP56BN	5.0 (1.5～5.6)	5.6 (1.5～6.3)	5.6			
	CHEP56BN2						
	CHEP63BN	5.6 (1.5～6.3)	6.3 (1.5～7.1)	5.8	47	48	40
	CHEP80BN	7.1 (2.2～8.0)	8.0 (2.2～9.0)	6.7		49	58
	CHEP112BN	10.0 (2.2～11.2)	11.2 (2.2～12.5)	9.0	50	52	65
	CHEP140BN(1)	12.5 (2.7～14.0)	14.0 (2.7～16.0)	11.8		53	100 (97)
	CHEP160BN(1)	14.0 (2.7～16.0)	16.0 (2.7～18.0)	13.0	51	54	
	CHEP224BN	20.0 (6.0～22.4)	22.4 (6.0～25.0)	18.5	56	57	119
	CHEP280BN	25.0 (6.0～28.0)	28.0 (6.0～31.5)	24.0	57	57	133

種類——冷房専用, 分離形, 空冷式

品番		能力 (kW)	運転音 dB(A)	製品質量 (kg)
SPW−	CEP50BN	4.5 (1.5～5.0)	46	39
	CEP50BN2			
	CEP63BN	5.6 (1.5～6.3)	47	40
	CEP80BN	7.1 (2.2～8.0)		58
	CEP112BN	10.0 (2.2～11.2)	50	65
	CEP140BN(1)	12.5 (2.7～14.0)		100 (97)
	CEP160BN(1)	14.0 (2.7～16.0)	51	
	CEP224BN	20.0 (6.0～22.4)	56	119
	CEP280BN	25.0 (6.0～28.0)	57	133

- この仕様値はJIS B8616パッケージエアコンに基づいた数値です。
- 能力の( )内は能力範囲を示します。
- 室外ユニット品番末尾に－Eが付く場合は耐塩害仕様、－Jが付く場合は耐重塩害仕様を示します。

お客さまメモ

お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼される時便利です。

品　　　　　　番	
据　付　年　月　日	年　　　月　　　日
お買いあげ販売店名	電話番号　　　　（　　　）

当社空調製品についてのご相談は別紙「総合相談窓口」をご覧ください。

三洋電機株式会社

85464189854004